

令和 8 年 第 6 回
小林市教育委員会
定例会

会 議 録

令和 8 年 5 月 22 日 (金)

令和 8 年 第 6 回教育委員会定例会 会議録

- 1 日時 令和 8 年 5 月 22 日（金） 午後 4 時 30 分～
- 2 場所 小林市役所 3 階第 3 会議室
- 3 出席委員 大山和彦 大部 蘭智子 永井良雄 小牧直美 川畑香
- 4 参与職員 森岡康志 今西敦子 江藤英俊 野口健史 山内寿朗 南正覚宏志
(調製職員) 坂下恵

5 説明職員

6 会議内容

開会 16 : 30

大山教育長 ただいまより、令和 8 年 5 月 15 日付小林教育委員会告示第 10 号で招集されました、令和 8 年第 6 回小林教育委員会定例会を開催いたします。
報告第 18 号令和 8 年度奨学生選考委員会委員の委嘱について説明をお願いします。

今西学校教育課長 報告第 18 号令和 8 年度奨学生選考委員会委員の委嘱についてご報告を申し上げます。こちらの委嘱についてご説明を申し上げる前に、本市の奨学金制度の概要について簡単にご説明を申し上げます。

本市の奨学金貸与は、奨学金貸与条例及び奨学金貸与条例施行規則に基づいて行っており、能力があるにもかかわらず、経済的理由により就学困難な方に対して奨学金を貸与し、将来有望な人材を育成することを目的としております。奨学金貸与を受けられる方の資格条件については、3 年以上引き続き市に住所を有している方、または 3 年以上市に住所を有し、就学のために市外に住所を変更された方です。また、高等学校、高等専門学校、大学及び専修学校に在学し、成績良好・品行方正・健康で学資の支弁が困難と認められる方としております。貸与者の選考は、今から報告をさせていただきますけれども、小林市奨学生選考委員会で行っております。

貸与の額につきましては、公立高等学校に在学している方は 1 万円、私立高等学校は 1 万 2,000 円、高等専門学校又は専修学校は 1 万 5,000 円、大学に在学している方は 2 万円がそれぞれ月額でございます。大学に在学している方には月額 2 万円、3 か月分を一度に振り込みをしております。

奨学金の返還については、卒業の月の翌月から、貸与期間の2倍の期間で返済を返還をしていただくことになっておりますので、例えば、大学生4年間貸与を受けた場合は、卒業された次の月から4年間の2倍の8年間で返還をしていただくということになっております。

奨学金の概要については以上になります。

では、改めまして報告第18号令和8年度奨学生選考委員会委員の委嘱についてでございます。2ページをご覧ください。

令和8年度の小林市奨学生選考委員会名簿を載せております。

奨学生については、毎年2月中旬から3月末日までを奨学金申し込み期間としておりまして、4月下旬から5月上旬に選考委員会を開催し、奨学生を選考しております。そのため、4月に奨学生選考委員会委員の選考及び推薦依頼を行っておりますが、4月の定例教育委員会には間に合いませんでしたので、議案第13号にも出ておりますが、選考委員会を5月7日に開催するに当たり、選考委員を委嘱する必要がありましたので、教育長専決で4名の方に委嘱をさせていただきましたことを報告いたします。

委員につきましては、貸与条例に基づき中学校及び高等学校の校長先生、知識経験を有する方となっております。

今回の奨学生選考対象者の出身高等学校が小林高校、出身中学校が三松中学校でございましたので、それぞれの校長先生に委嘱をさせていただいております。知識経験を有する方については小林市生活自立支援センターのセンター長及び小林市民生委員児童委員協議会の主任児童委員に委嘱をさせていただきました。

任期につきましては、令和8年4月1日から9年3月31日までとしております。報告は以上です。

大山教育長 続きまして報告第19号にまいります。

社会教育委員の就任について説明をお願いします。

野口社会教育課長 報告第19号 社会教育委員の委嘱について、報告いたします。

まず、社会教育委員についてご説明させていただきます。

国の法律で社会教育法というのがございまして、それに基づいて各市町村に社会教育委員を置くということになっております。委員の委嘱につきま

しては、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育等の向上に関する活動を行っていらっしゃる方及び学識経験のある方を基準に、教育委員会が委嘱するとなっております。委員の定数につきましては、15人以内と市の条例に定められております。

資料の4ページに、社会教育委員名簿を載せております。今回、令和8年4月1日から2か年の任期で、更新という形になっております。

12名の委員さんがいらっしゃいまして、全員昨年度から継続ということで、引き続きやっていただけるということになっております。以上です。

大山教育長 続いて報告第20号にまいります。図書館協議会委員の委嘱について説明をお願いします。

野口社会教育課長 それでは報告第20号 図書館協議会委員の委嘱について、ご説明いたします。まず、図書館協議会委員について、小林市立図書館協議会規則というものがございます。これは市立図書館の運営に関することを協議する場ということで設置されております。協議会の会議については、図書館長が招集するとなっております。図書館は現在、「特定非営利法人図書森とらいくる」という法人に本年度から令和12年度まで5か年、指定管理で業務委託をお願いしております。その館長が協議会の会議を招集することとなっております。

資料の6ページに図書館協議会委員の名簿を載せております。10名の方に2年間の任期でお願いすることにしております。2名の方は今回異動による交替で新規となっておりますが、その他の方々は昨年度からの継続ということで、引き続きお願いしております。以上です。

大山教育長 以上3件が報告でありました。

議案の第13号からまいります。令和8年度小林市奨学生決定についての説明をお願いします。

今西学校教育課長 議案第13号令和8年度小林市奨学生決定について、教育委員会の承認を求めるものでございます。

8ページをお開きください。令和8年度奨学生採用予定者を載せております。5月7日に開催をしました奨学生選考委員会において審査をしていただき、今年度の申請者1名について、適の判定をいただいたところでござ

います。今年度の採用予定者は1名で、大学進学に伴う貸与になります。
月額2万円の4年間となりますので総額96万円の貸与となります。

これにより令和8年度の貸与者は、継続の方が9名いらっしゃいますので、
この1名を加えまして、10名の方に対応をしてみたいと考えております。
説明は以上です。

大部菌教育長職務代理者 今年度は1名の方のみだったのでしょうか。

今西学校教育課長 はい、本年度は申請者が1名でした。

大部菌教育長職務代理者 先日新聞にもありましたが、有利子の奨学金の利率が今年度から上がるということを見聞きして驚きました。今年は1名ということですが、今後申請者が増えるかもしれないと思ったところでした。そうなると予算が増えるかもしれませんが。

それと、返還の状況について、現時点で分かれば教えてください。

今西学校教育課長 償還状況ですけれども、5月20日現在、令和7年度現年度を今年返していただく方の分については、92.01%を超えてきております。過年度については、今年度は少し収納率が低くなっておりまして10.49%となっております。償還が滞っている方については文書での連絡や電話をさせていただく等の対策をしておりますが、今年度はなかなか臨戸訪問ができなかったもので、令和8年度はそちらにも力を入れていきたいと考えております。以上です。

大山教育長 ただいまの議案第13号につきましては、原案を承認してよろしいでしょうか。(はい。)

続きまして、議案第14号にまいります。小林市地域クラブ活動推進協議会設置要綱の一部改正について説明をお願いします。

今西学校教育課長 議案第14号小林市地域クラブ活動推進協議会設置要綱の一部改正について、教育委員会の承認を求めるものになります。

資料10ページをお開きください。小林市地域クラブ活動推進協議会については、小林市立中学校の生徒にとって望ましい部活動の環境の構築と、中学校における働き方改革の実現を図る観点から、中学校における休日の部活動の段階的な地域移行、地域展開へ向けた課題に総合的に取り組むため、令和3年4月に設置をしております。

本協議会については、委員21人以内をもって組織するとしておりまして、委員名簿は今回添付しておりませんが、別表に掲げる方のうちから教育委員会が委嘱または任命をするとしております。今回改正させていただくのはこの10ページの部分にありますように、別表に挙げていた教育部長と、学校教育課長を削除する改正になります。

理由としては、本協議会の事務局及び庶務を学校教育課が務めておりますので、教育部長や学校教育課長が委員として会議に参加をするのではなく、事務局として参加をし、ご意見をいただいてそれを改善して庶務を務めていくことがふさわしいと判断をしましたので、今回改正をさせていただいております。

なお、本市の部活動に関する現状ですが、まず、在校している学校に入りたい部活がない場合などは、部活動だけ違う学校に行って行うことができる拠点校方式を市内全中学校を対象として行っており、今年度は15名の生徒さんがその制度を活用して部活動に関わっております。

また、地域クラブ活動についても推進をしておりまして、昨年度の状況ですけれども、市内50部活のうち33の部活で地域クラブ活動、地域の方に指導者として入っていただく形で進めております。今後、地域クラブ活動のさらなる推進や費用負担等についても検討を進めていくことにしております。説明については以上になります。

大山教育長 設置要綱の変更ということでの議案でございましたが、質問等ございませんでしょうか。(はい。)

それでは、議案第14号については原案のとおり承認してよろしいでしょうか。(はい。)

続きまして、議案第15号令和8年5月第5回市議会臨時会（5月議会）の議決を経るべき議案の原案の決定について説明をお願いいたします。

南正覚国スポ・障スポ推進室長 資料10－1ページをご覧ください。議案第15号でございます。令和8年第5回市議会臨時会（5月議会）の議決を経るべき議案の原案の決定について承認を求めるものでございます。今回の議案については、工事請負契約の締結にかかるものであり、10－2ページのとおり、工事名は令和7年度（繰越）国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施

設整備事業艇庫建設工事でございます。こちらにつきましては、来年いよいよ国スポ・障スポが小林市でも開催をされることとなっており、現在、県の協力をいただきまして、須木地区の小野湖にカヌー、ローイング場を整備中でございます。その一角に、艇庫という船のための倉庫の工事に取りかかる予定です。通例でいきますと、予算は事前に議決をいただいておりますので、契約をして工事が進むという流れですが、小林市の規定では、1億5,000万円を超える工事請負については、契約の締結について議会の議決が必要ですので、今回教育委員会にお諮りするものでございます。

工事期間は5月29日から令和9年3月11日まで、場所は小林市須木下田字中野地内となっております。契約金額は1億8,252万800円、契約の相手方は、緒方組となっております。

工事概要につきましては、鉄骨造2階建て、建設・電気・機械設備工事、架台制作等の内容となっております。以上でございます。

永井教育委員 工事については分かりましたが、建てる場所と、広さ、建物の大きさが具体的に分かれば教えてください。

南正党国スポ・障スポ推進室 場所につきましては、すきむらんど内に以前、かるかやという、宿泊施設がございました。こちらは現在すべて解体しておりまして、その一角に艇庫を作る予定です。広さにつきましては、642.66平米で、2階建ての2階部分はロフト型といって、中二階の形の作りになっております。

また、1億8,000万の費用の財源につきましては、艇庫も含めて県の補助金で対応するもので、施工などに関しては市が対応しているところでございます。以上です。

大部菌教育長職務代理者 県が出すということですが、現在の物価高で、建築に関わる材料不足や、金額の高騰が考えられますが、この1億8,000万円というこの金額は、どの時点で金額が決まったのでしょうか。現在の価格で、この1億8,000万円なのか、物価が上がる以前の価格で落札したのか、そのことについて教えてください。

南正党国スポ・障スポ推進室 こちらについては設計をした上での工事であり、1億9,404万円で予算を計上しております。3社の業者が入札に参加され、落札率は

91.67%でございました。業者には物価高も踏まえて入札していただいておりますが、やはり今これだけ色々なものが上がっておりますので、当初の落札額を超えるようなことがありましたら、再度、教育委員会にお諮りした上で、議会にもお諮りしたいと考えております。

大山教育長 議案第15号は原案どおり承認してよろしいでしょうか。(はい。)

続きまして、議案第16号令和8年第6回市議会定例会（6月議会）の議決を経るべき議案の原案の決定について、説明をお願いします。

今西学校教育課長 12ページをご覧ください。学校教育課からは、10事業の1億22万2,000円を要求しておりましたが、本日、財政課の査定があり、お配りしております資料に、各課室修正がございますので、修正を加えた上でご説明を申し上げます。

学校教育課の10事業について、この中の5行目と下から2行目のICT教育推進事業費については、査定により内示額が0（ゼロ）でございましたので、要求はないことになっております。こちらについては不要になった部分ということもございまして金額を落としたということになります。

特徴的な事業としましては、1段目にございます、子どもの悩みレスキュー事業費です。要求額5万8,000円と小さいのですが、不登校について、学校教育が抱える課題の1つであると考えております。そこで、不登校児童生徒支援協議会を立ち上げまして、民間団体との連携を図って、不登校児童生徒への対応を強化してまいりたいと考えており、そちらを要求をしております。

続きまして、学校施設のご説明をいたします。

上から4行目、小学校施設維持補修事業費（臨時）です。こちら要求額が大変大きくなっておりまして8,404万円となっております。今年度は市長選挙がございましたので、当初予算が骨格予算になっており、施設に関わるところは6月補正で計上することとなっておりますので、今回計上をしております。

今年度予定しているもので6月補正で計上したものにつきましては、小林小学校・紙屋小学校体育館のLED改修工事、西小林小学校大規模改修工事設計委託、三松小学校体育館耐力度調査業務委託と南小学校体育館床塗

装改修工事、須木小学校ブランコ設置工事、三松小学校北校舎2階トイレ改修工事を予定をしております。

小学校施設維持補修事業費（臨時）の2行下、小学校県指定研究校配分経費と一番下の中学校県指定研究校配分経費をそれぞれ20万円ずつ計上しております。こちらは、今年度、西小林小学校と西小林中学校が循環型社会を実現する環境教育推進事業の県の指定を受けることになりましたので、その費用を計上しております。金額につきましては、各校20万円ずつ補助金をいただいての事業となります。

下から3行目の中学校施設維持補修事業費（臨時）は、中学校の施設に対する予算要求であり、要求額1,490万5,000円となっております。中学校につきましては、小林中学校体育館LED改修工事設計と工事、三松中学校特別教室、通級指導教室の空調設備改修工事を今回計上させていただきました。体育館のLED改修工事につきましては、年次的に各学校を行っていく予定としておりまして、今回が小学校2校と中学校1校を計上しております。他の学校についてはこれから年次的に上げてまいりたいと考えております。学校教育課は以上です。

野口社会教育課長 続きまして社会教育課をご説明いたします。社会教育課では6つの予算について要求をしております。上から順番に申し上げます。

社会教育管理費2万1,000円の中身としましては、高校生が全国大会に出場した場合の出場補助金になります。西諸2市1町で負担金審議会というのがあります。西諸の高等学校がある市が半分以上を負担するとう取り決めがあり、それぞれこれだけを払ってくださいという要請があります。そして、秀峰高校の学生が昨年、全国大会の英語のスピーチコンテストに出場しました。惜しくも入賞とはなりませんでした。出場された際に掛かった経費について、2万1,000円を負担するよう要請がありましたので、これを要求しているものです。

2番目の森永記念館管理事業費ですが、これは0（ゼロ）となっております。内容としては、2階に会議室がありますが、エアコン2台のうち1台が現在壊れており、もう1台も年式的に同様のため早めに交換をしたいということで計上しましたが、もう少し様子を見ることになりました。

3番目の図書館管理事業費は50万円を計上しております。これは、市内のご高齢の女性が匿名で、自分が戦中戦後生まれで、小さい頃子ども向けの児童書や絵本が読めなかったので、ぜひ子どもたちに本を読んで欲しいというお気持ちから寄付をいただいております。既に50万円はいただいております。これを使って図書館を中心に、絵本を購入させていただき、そのお気持ちにお答えしたいと思います。

4番目の文化会館自主事業費ですが、12万3,000円はイベントを行う際にチケットを販売しますが、チケットホルダーの在庫がなくなったので補充したいということで計上しております。

5番目の文化会館管理事業費ですが、698万7,000円を計上しております。これは文化会館建設から30数年経過しており、老朽化してきた中で来年度には国民スポーツ大会でウエイトリフティングの会場になっております。そのため、今のうちに修繕対応をしておきたいということで計上しております。

最後、文化会館管理事業費（臨時）1,304万2,000円ですが、文化会館は築30数年経っております。今後も長く使い続けていくために、長寿命化という事業に取り組んでいきたいと考えております。そのために、設計技師等に依頼して内部調査を行い、どこがどの程度傷んでるのか、どの程度補修の必要があるのかを明らかにして、今後の費用負担を検討するための調査費用です。以上です。

山内スポーツ振興課長 続きましてスポーツ振興課です。

14ページ、スポーツ推進事業費でございます。先ほど社会教育課からありましたように、高等学校全国大会等出場負担金ということで、小林西高校の弓道部、小林秀峰高校の新体操部、小林高校の男子駅伝部・女子駅伝部、小林高校女子バスケットボール部に対して負担金を計上しております。

続きまして、体育施設管理事業費（臨時）につきましては、金額の訂正があります。予算要求額が3,582万3,000円、一般財源が442万3,000円、一番最後の補正後額が3,582万3,000円です。これにつきましては、老朽化による危険性があるため、小林中学校内にある中央地区体育館解体に関するものが主なものでございます。

続きまして、総合運動公園等スポーツ施設運営事業費につきましては、陸上競技場内にある走り高跳び用のマットが老朽化しているため、国の補助をもらって更新するために計上しております。

続きまして小林学校給食センター管理事業費につきましては、先ほど学校教育課からも説明がありましたように施設内のLED交換を計上するものでございます。

続きまして野尻学校給食センター管理事業費につきましては、備品購入ということで、電気温水器、プレハブ冷凍庫、冷蔵庫の更新を計上するものでございます。

続きまして、野尻学校給食センター管理事業費（臨時）につきましては、全面的にLED交換を行いたいということで、大きな額になっております。

続きまして小林東方学校給食管理事業費につきましては金額の訂正をお願いいたします。予算要求額が379万5,000円、一般財源が379万5,000円、補正後額が14億175万5,000円です。主なものとしましては、子どもたちの給食の皿を入れる食器籠が老朽化しているため、これの更新が主なものでございます。

最後、てなんど小林学校給食応援事業費ですが、ここも金額の訂正をお願いいたします。予算要求額が1,644万8,000円、財源の国の欄が1,426万4,000円、その他が218万4,000円、一般財源0円、補正後額が4,189万1,000円でございます。この補正額につきましては、大きな理由としては物価高騰対策が主なものになりますが、今年の9月から中学校の給食費を無償化することによって保護者の負担軽減を図りたいと考えております。中身につきましては、現在、中学校の給食費は327円ですが、実際に保護者から納めてもらっている負担額は137円です。この差額については2つの補助金を利用して、既に補助しておりますが、現在の実際の保護者負担分137円を無償化していきたいということです。

小学校の無償化につきましては、今年の4月から実施しております。

スポーツ振興課は以上です。

南正覚国スポ・障スポ推進室長 続きまして国スポ障スポ推進室です。15ページをご覧ください。2本ございまして、1本目が国民スポーツ大会・全国障害者スポ

ーツ大会準備事業費です。金額の訂正をお願いいたします。こちらが0（ゼロ）でございます。小林で実施される様々な競技について、今年開催される青森県への視察を予定しており、今回はその旅費を計上しておりましたが、当初予算が500万円ございましたので、こちらの500万円の範囲内で行くことになったところでございます。

続きまして国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施設整備の事業費、202万8,000円です。こちらは、現在、小野湖の競技場の整備を行う中で、観覧席と審判席に向かうところが雑木林になっておりまして、見晴らしを良くするために274本分の立木を伐採して撤去する必要があります。こちらの立木が県所有のものでございますので、県へお支払いして、伐採した木については工事の方で相殺することになっております。説明は以上です。

大部 菌教育長職務代理者 学校教育課の予算要求で小学校施設維持補修事業（臨時）の中で、説明の中に須木小学校が入っていたかと思いますが、以前、須木小学校の学校訪問の際、渡り廊下のペンキが剥げていたのですが、それはどうなりましたか。それも含めてあるのか、対応が済んだのかと教えてください。

今西 学校教育課長 そちらについては対応済みです。

大部 菌教育長職務代理者 13ページの社会教育課の予算の中で、森永記念館管理事業費が0（ゼロ）になったということですが、クーラーが壊れているのは知っていましたが、今年は酷暑と言われておりますので、クーラーがないととても夏は利用できないんじゃないかと思います。ここをもう少し手を入れて、大事に使う形にして、市民の方にも施設利用を促すようにアピールしても良いのかなと思いました。

野口 社会教育課長 おっしゃるとおり、非常に利用していただいております。これから酷暑を迎える時期になりますが、現状すぐには対応できない状況がありますので、その場合には例えばTENAMUビルの豊かな学び支援室の隣の会議スペースや中央公民館等、代替施設を案内していくようにしていきたいと思っております。これについては引き続き、根気強く検討して要求していければと思っています。以上です。

大山 教育長 議案第16号は原案どおり承認してよろしいでしょうか。（はい。）

それでは次回開催予定をお願いします。

坂下調製職員 次回の開催につきましては、6月23日火曜日、午後4時15分から市役所3階第3会議室で開催予定としております。よろしくお願いいたします。

大山教育長 それでは以上をもちまして、第6回小林市教育委員会定例会を終わります。お疲れ様でした。

閉会 17:30